

地域だより
呉

「呉YWCA なかなか日記」—9月の巻

6月に「なかなか遺産」に認証された呉YWCA。ようやく新たな歩みが始まりました。「呉YWCA なかなか日記」と題し、少しずつ経過を報告していく予定です。
 呉地区支部 副支部長 家頭 昌子

呉 YWCA の建物保存に向けた、耐震診断のための建物調査が9月10日(土)、11日(日)、腰原幹雄先生・佐藤弘美先生(腰原研・助教)指導の下に始まりました。

呉高専の光井研究室チームの学生さんたちと建築士会のメンバーとで、【建物内測量チーム】【外観測量チーム】【屋根裏確認チーム】に分かれて実測調査を始めました。

【建物内測量チーム】の測量は、文明の利器を活用して速やかに進行。しかし、測量を進めるに連れ、建物のゆがみの程度を数字で突きつけられるようで、内心穏やかではいられませんでした。



2階での作業

【外観測量チーム】は、立面図作成のための外観スケッチと寸法取りを行いました。なるべく正確なものにするため、特に2階屋根回りの計測には苦心しましたが、残念ながら、目測しかできない部分もありました。

【屋根裏確認チーム】は、まだ暑い中、断熱材も入っていない屋根裏で、ライトの熱も加わり、汗だくになりながらの調査で大変でした。屋根裏に上がるとなかなか降りて来られず、端から端までくまなく動いているのが下からも分かるのです。天井板を挟んで状況を確認しようにも、会話はなかなかうまく成り立ちませんでした。



屋根裏の梁

ホール



壁の中にサインが!

ホールの壁板を剥がした時、進駐軍の人のサインらしきものを発見。くっきり書かれたサインを見て、英連邦のサイトを検索し、当時の記録を探しました。改めて、呉

YWCA の歴史を紐解く端緒となったようです。壁板を剥がしてみると、「やはり倉庫だったのではないか?」と思える作りでした。

作業の途中、呉YWCAで保管していた戦後の進駐軍によるものと推測される改修計画図と照らし合わせて考えると、窓の位置と壁の関係がおかしいのも、尺貫法とメートル法が混在したからではないかと、納得できました。日頃、疑問に感じながらも、なんとなく慣れてしまっていたことに改めて気付きます。

天井を剥がし、下から出てきた当時の天井板の合間にハッキリと柱を切った跡を見た時は、一同ぼう然。よく今までもっていたものだと感じました。同時に、「耐震改修を行うにしても一筋縄ではいかない、中途半端なことではできない」、そんな妙な確信を持ちました。

過去の改修や補修の痕跡をたぐりながら、1階の床下は過去に修理した時の写真を基に基礎を推測し、2階の床板を剥がして覗き込み、波打つ2階床のレベルを測り、2日間の調査が終了しました。

■これから

呉高専の光井研究室に全てのデータを集約し、耐震診断の検討に進むことになると思います。大がかりな補強・改修が必要になってくるのではないかと推察され、必然的に多額の費用が必要となってきます。しかし、呉YWCAには、それを担うだけの体力は残されていませんし、補助金や助成金等にも申請できそうなものは見当たりません。これから、補強・改修を進める仕掛けを、建物の保全を行いながら考えていきたいと思っています。



2日目のメンバーで記念撮影

MONTHLY 建築士
 No.117

IROSHIMA



表紙写真について

藤田邸新築工事—内外で繋がる集いの家

●設計監理／WADA-GUMI

(株)和田組一級建築士事務所

●施工／(株)和田組

●所在地／安芸高田市

●用途／2世帯住宅兼事務所

●構造規模／木造2階建 在来工法

●敷地面積／1,716.12㎡

●建築面積／262.52㎡

●延床面積／395.46㎡ (住宅308.76㎡+事務所86.70㎡)

●竣工／平成28年8月



安芸高田市の市街地に建つ、2世帯住宅兼事務所の新築工事である。敷地は商業地域と住居地域にまたがり、東西に長く伸びた通り抜けできる形状である。

配置計画は南側に既存の仕事で使用する資材、車両駐車スペースがあり(旧事務所も)、住居兼事務所は、敷地動線と周辺環境を考慮し、北側に沿って計画した。

建物の1階は、近隣商業地域の道路側に事務所を配置し、外部通路を介して親世帯の住居、2階は子世帯の住居となっている。

親世帯・子世帯が共用する住居アプローチの吹き抜け空間は、両世帯を緩やかに繋ぐ場であり、我が家に帰る安らぎを意識する場ともなる。



CPD認定プログラム(11~12月の広島県内実施分)

10月25日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
11/7	第33回呉建築セミナー	2	広島県建築士会呉地区支部	0823-25-0230
11/8	グローバル視点で進化するパブリックトイレ	2	(株)LIXIL	082-850-3951
11/9	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/11	「これからどうなる?建築数量」講演会	2	日本建築積算協会	082-221-9759
11/12	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/12	将来の災害に備える減災対策技術～安全・安心な社会の実現に向けて～	3	テクノジェンド宝の山	082-401-5559
11/16	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-03)	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/17	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/17	事例でわかる!工事成績アップの最新技術とその活用	6	インターウェブ	099-812-0677
11/18	技術発表会(広島)	4	空気調和・衛生工学会	082-244-1770
11/20	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/22	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/26	第10回鋼構造シンポジウム「建築鉄骨における溶接接合部の近年の研究動向」	2	日本建築学会中国支部	082-921-9420
11/26	中国支部環境工学講演会	3	日本建築学会中国支部	0836-85-9710
11/29	被災建築物応急危険度判定士講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
12/1	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
12/2	民間(旧四会)連合協定 工事請負契約約款の解説講習会(広島)	2	全国建設業協会	03-3551-9396
12/3	講演会「地域の気候を活かしたエコハウスの設計を考える」	2	広島県建築士会	082-244-6830
12/7	建築設計業務におけるBIM活用講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
12/8	第3回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」	3	日本鉄鋼連盟	03-3669-4815
12/11	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
12/18	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882

ふるじえくと ニュース

国宝「松江城」見学会を開催します!

広島支部見学会委員会

12月17日(土)、平成27年に天守が国宝に指定された「松江城」や、島根県立美術館などを見学します。是非、ご参加ください!

詳しくは、11月号に同封のちらしをご覧ください。

石の声を聴く～2022年築城400年に向けて～

福山支部

約400年前に築城された福山城。石垣がどのように造られたのか、分かりやすく講演し、福山城を散策します。

■日時：12月4日(日) 13:30～17:00 (受付13:00～)

★講演会—13:30～ ★散策—15:15～

■講演：ふくやま文学館 散策—福山城

■講師：栗田純司氏(穴太衆積十四代目石匠)

■申し込み締切：11月24日(木)

■問い合わせ：福山支部 (TEL 084-923-4820)

「まちづくり市民交流フェスタ2016」に参加

社会活動委員会女性部会

■日時：11月20日(日)
10:30～16:00

■場所：合人社ウエンディ
ひと・まちプラザ5Fロビー

■対象：どなたでもOK ■参加費：無料

■申し込み：不要
詳しくは10月号のリーフレットをご覧ください。

女性部会見学会のお知らせ

社会活動委員会女性部会

今年は、戦後復興期の名建築である市営基町高層アパートの見学会を行い、先人の理想や努力、住宅の住みなし方、経年変化などを学びます。

■日時：12月18日(日) 10:00～15:00

■見学範囲：市営基町高層アパート屋上・外構・人工地盤・商店街・住居・M98等を予定

■募集人数：20名(先着順)

■参加費：無料(基町商店街内で昼食予定：個人負担)

★申し込み・問い合わせ先：広島県建築士会事務局



竹中工務店は「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手掛ける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも絶えず人々との対話を重ね、技術の研鑽を続けることで、時代が求める最良のソリューションを提供していきます。そして、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 耐震診断判定業務
- 住宅省エネラベル適合性評価業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務
- すまい給付金関連業務



株式会社 ジエイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店：東京

e-mail: mail@jesupport.jp

株式会社 ティーエス ハマモト

一級建築士事務所 ISO9001 認証取得



大規模修繕工事
各種環境対応事業
調査 診断 設計 施工

〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL 082-238-1511 FAX 082-238-1513

御手洗 呉市指定有形文化財 「旧金子家住宅」保存修理 技術見学会

呉地区支部まちづくり委員会 橋田 勇人

9月4日(日)11時から、呉市豊町御手洗「乙女座」及び「旧金子家住宅保存修理現場」にて、奈良女子大学生生活環境学部教授の藤田盟児先生を講師にお迎えし、「旧金子家住宅保存修理技術見学会」を開催しました。



現在、御手洗にある旧金子家住宅では、呉市により素屋根を建設した国の重要文化財の修理に準ずる方法で、座敷と茶室の保存修理が行われています。その旧金子家住宅を実際に調査されている藤田先生から、金子家の歴史(広島藩との関わりや幕末の長州藩と広島藩との会合等)や、建物を解体調査して分かったこと(京都からの荷札が発見されたこと・どうも茶室は江戸期に造られた上田宗箇流の貴重な茶室らしいこと)などをご説明いただきました。その後、実際に修理現場に移動し、大工棟梁の川人徳行氏と引き続き藤田先生にご説明いただきました。

茶室という小空間を見学するため、現場見学の班と御手洗の町並みガイドによる町並み散策の班との2班に分かれての見学となりました。見学の寸前まで降った雨の影響で蒸し暑い中でしたが、現場での材料一つ一つを綿

密に調べ、丁寧に加工し修理している貴重な工程を見学しました。直接、棟梁へ質問したり、藤田先生から建物について熱心な解説をお聞きしたりと、参加者の興味が尽きることはありませんでした。また、町並み散策もガイドの方に解説をしていただきながら町を巡ると、新鮮で楽しい発見もありました。

まだ保存修理は続いており、竣工は?ではありませんが、竣工した暁には大々的にイベント等が計画されているようですので、是非訪れていただきたいと思います。

今回の見学会では現在工事中の保存修理現場で学べる貴重な体験ができ、本当に実り多い技術見学会となりました。藤田先生、川人棟梁ありがとうございました。



「益田市の古建築」研修に参加して

三原支部 岡本 満也

三原支部では毎年、「三原市歴史的建造物調査研究会」と一緒に研修を行っています。今年は9月25日(日)に、島根県益田市に行ってきました。参加人数は39名でした。

■医光寺(総門・雪舟庭園)

(益田市染羽町/桃山時代/県指定/高麗門/本瓦葺き)

益田七尾城の大手門でしたが、関ヶ原の合戦後に移築され、竹田の番匠により屋根を竜宮造りに改造された。



■萬福寺(雪舟庭園)

(益田市東町/室町時代/池泉観賞兼廻遊式/寺院様式須弥山風庭園)

文明11年(1479年)、画聖雪舟等楊禅師によって造られた須弥山世界(仏教の世界観)を象徴した石庭。須弥山



石を中央にして、右はやや暗く築山であり、枯滝を持ち、左は平坦で非常に明るく造られ、明と暗が巧みに使い分けられている。

■染羽天石勝(しわのあまのいわかつ)神社本殿

(益田市染羽町/天正11年(1583年)/国指定/三間

社流造/檜皮葺き)式内社であり、旧県社の社格を有する。元は大盤石(大きな石)を御神体として祀り、その後、社殿が建てられた。



このような研修に参加することによって 歴史を知り、建物様式を伺えるということは 大変刺激になります。研修は引き続き開催されます。多くの方に参加いただければと思います。

今年も「酒まつり」へ参加いたしました

東広島支部 兼原 浩樹

10月8日に、東広島市のビッグイベントである「酒まつり」に参加。今年も「漆喰手形取り」を行いました。毎年参加している方もおられ、今や「酒まつり」を代表する大人気店の1つになっています(笑)。

最初の参加者は、毎年参加いただいている方。今年は漆喰の台板を工夫し、家をイメージした五角形の杉板にしました。その台板に、徳利やなまこ壁をイメージした模様を描き、自由にお絵描きしてもらってから、漆喰を手でスタンプして完成です。徳利に子どもの顔を描き、

スタンプした右手の3本の指が「さんずい(酒)」となり、「酒」の漢字をイメージしたものとなっています。(写真を見て、皆さんもそう思いませんか!)



スタッフの参加は12人。手形で参加した子どもたちは、昨年を大きく上回り300人弱でした。チャリティで募金も頂き、「半尾川再生まちづくり倶楽部」に寄付します。

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録建築物調査機関(中国地方整備局長登録第1号)

認定低炭素住宅 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 住宅省エネラベル

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぴんカバーしています

Energy 中国エネルギーハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店: 広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル1階
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店: 広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330
福山支店: 福山市西深津町1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: http://www.hkjc.co.jp

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974